

第10回秋田市マイタウン・バス西部線運行協議会議事要旨

開催日時 平成27年10月19日（月） 午後6時00～6時30分

開催場所 西部市民サービスセンター 3階（洋室4）

委員定数 12人

出席委員 9人

次 第 1 開会
2 議事
3 その他
4 閉会

議 事 下浜線の路線延伸について

事務局 開会
(あいさつ)

会長 議事に入る。
議事「下浜線の路線延伸について」事務局から説明をお願いします。

事務局 (資料に沿って説明)

会長 事務局からの説明について、何か質問、意見等あるか。

委員 陽光台まで延伸すると、どれほど時間がかかるのか。

事務局 最大16分程度遅くなる。午前中など利用者が多い時間帯は、できるだけ5分程度のダイヤの変更で納めるようにしている。

委員 下浜駅での電車の乗り継ぎに合わせた時間設定をしているのか。

事務局 基本的に上りの電車を利用する人は少ないので、下り（秋田駅方面行き）の電車に合わせた時刻を設定している。

委員 由利本荘方面などに通学している学生もいるので、上り、下りの電車とも、とくに朝の通学時間帯は、電車に合わせたダイヤにしてほしい。

事務局	朝の通学時間帯における駅発着のダイヤは、出来るだけ変更を行わないようにしながら、電車に合わせたダイヤを設定している。
委員	電車に乗り継ぐのに、30分ほど待つ時間帯もある。夏はいいが、冬は厳しい。
委員	桂根一区からいつも乗車するのだが、普段使用している時間帯では、バス時間が早くなっているように思うが。
委員	時間調整のため、下りは時間を早めている便が多い。上り、下りの電車両方に合わせたダイヤにするのは難しい。どの方面の電車を、どの時間帯で多く利用しているなど、具体的な要望をもらえると調整しやすい。
委員	変更時間はすべて、バス停に掲示するのか。
事務局	ホームページやバス停への掲示で周知する。
委員	広報あきたには掲載しないのか。
事務局	掲載する。
委員	資料3のダイヤ改正に、下浜駅も入れてほしい。
事務局	路線延伸したダイヤで運行を開始する際は、下浜駅の発着時刻を明記した時刻表で、周知を行う。
会長	ほかに質問や意見はないか。 ないようなので、下浜線の路線延伸については、事務局の説明のとおり進めていくことにする。
	次第3「その他」に入る。 何か質問、意見等あるか。
委員	いつもバスを利用している人からの意見であるが、9時11分に桂根一区を通過予定のバスが、いつも5～6分ほど遅れてくるので、それを見越してバス停に向かった際、すでにバスが発車しており、乗車できなかったとのことだった。 定刻に発着する運行をして欲しい。
事務局	できるだけ時刻に合わせた運行ができるよう努める。
委員	踏切付近から国道に出るのに時間がかかる。バスの運転手は、押しボタン信号を押すために、バスを降りるわけにもいけないので、車両

		を感応するなどの対応ができればいいが。
委	員	踏切が全然開かないときもある。
委	員	電車がカモシカをはねる事故があり、踏切が下りたままであったため、バスが通過できず、３０分ほど待たされたことがあったが、事務局は把握しているのか。
事	務	局 知らなかった。バスに関わる事故などがあった場合は、運行事業者から報告を受けている。
委	員	陽光台から下りてくる経路は、夕方、かなり混むので、バスが遅れることを懸念している。
委	員	（その経路は、）工場の従業員などの車で非常に混むため、遅れる可能性があると思う。
委	員	１７時台の便は、上り、下りと折り返し運行するため、遅れが連鎖する可能性がある。 なお、全ての便で５分程度の間隔を持たせていることから、その程度であれば、遅れを吸収できるダイヤ改正をしている。
事	務	局 ほかに意見がなければ、これで終了する。 第１０回協議会を終了する。